



平成24年11月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月6日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社 小島鐵工所
コード番号 6112 URL <http://www.kojimatekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児玉 正蔵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 田中 教司

TEL 027-322-1221

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第2四半期の業績(平成23年12月1日～平成24年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|--------------|-----|-------|------|---|------|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 24年11月期第2四半期 | 818 | 132.4 | △10 | — | 2 | — | 1 | — |
| 23年11月期第2四半期 | 352 | △79.2 | △244 | — | △222 | — | △221 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|--------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年11月期第2四半期 | 0.15 | — |
| 23年11月期第2四半期 | △22.08 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | |
|--------------|-------|---|-----|---|--------|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 自己資本比率 | % |
| 24年11月期第2四半期 | 2,827 | — | 955 | — | 33.8 | — |
| 23年11月期 | 2,563 | — | 956 | — | 37.3 | — |

(参考) 自己資本 24年11月期第2四半期 955百万円 23年11月期 956百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年11月期 | — | — | — | 0.00 | 0.00 |
| 24年11月期 | — | — | — | — | — |
| 24年11月期(予想) | — | — | — | 0.00 | 0.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|---|------|---|-------|---|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 1,500 | 24.3 | 10 | — | 20 | — | 10 | — | 1.00 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|---------------------|-----------|--------------|-----------|--------------|
| ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 24年11月期2Q | 10,035,647 株 | 23年11月期 | 10,035,647 株 |
| ② 期末自己株式数 | 24年11月期2Q | 39,035 株 | 23年11月期 | 24,899 株 |
| ③ 期中平均株式数(四半期累計) | 24年11月期2Q | 10,008,466 株 | 23年11月期2Q | 10,011,365 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な手続に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は【添付書類】P2.「業績予想に関する定性的情報」をご参照ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 2 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 2 |
| 2. サマリー情報(その他)に関する事項 | 2 |
| (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 | 2 |
| 4. 四半期財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期損益計算書 | 4 |
| 第2四半期累計期間 | 4 |
| (3) 継続企業の前提に関する注記 | 5 |
| (4) セグメント情報等 | 5 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 6 |
| (6) 重要な後発事象 | 6 |
| 5. 補足情報 | 6 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 6 |
| (2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移 | 6 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当社売上高に関しましては、当社の主製品である油圧プレス機が、形状、能力、機能のほか、納期、一台当たり金額もそれぞれ異なる個別受注生産でありますので、月単位での売上は一定しておらず、季節的変動によるものもなく、納期的、金額的なバラツキにより売上の変動が大きくなるのが当社の事業の特性であります。

このような事業の特性を持つ当社におきまして、当112期第2四半期累計期間における売上高につきましては、海外向け大型機械売上を中心に順調に推移し、前年同期（3億52百万円）を大幅に上回る8億18百万円を達成できました。

利益面につきましては、原価低減を始め、人件費等諸経費全般に亘り削減に努めてまいりました結果、業界の受注競争が激しく、引き続き好採算物件が少ない状況下でありながらも、前年同期純損失（2億21百万円）を大きく改善させることができ、僅かではありますが1百万円の第2四半期純利益を計上することができました。

なお、受注状況につきましては、現在回復傾向にあり、第2四半期累計期間の受注高は海外向けを中心に前年同期（9億36百万円）を上回る11億82百万円の受注を確保することができました。受注残高に関しましても前年同期（11億48百万円）と同水準の10億91百万円を確保しております。

今後につきましては、国内外を中心に10億円台の引き合いが浮上しており、この成約に向け努力しているところであります。現在、これまで低調状況であった国内市場からの受注が緩やかながらも回復傾向を示してきているのを始め、潜在需要の大きいインドを中心とするアジア市場への販路の拡大、更には、新製品「リングローリングミル」の販売を積極的に展開し、一層の受注増加を目指しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期の財政状態については、資産合計は、前事業年度末に比べ、2億64百万円増加し、28億27百万円となりました。これは主として、仕掛品が21百万円減少しましたが、現金及び預金が3億22百万円増加したことによります。

負債合計は、前事業年度末に比べ、2億64百万円増加し、18億72百万円となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が1億16百万円減少したものの、短期借入金が3億67百万円増加したことによります。

純資産合計は、前事業年度末に比べ、主として、自己株式が1百万円増加し、9億55百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成24年1月17日に公表した当第2四半期累計及び通期の業績予想については、平成24年6月28日に「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。

尚、現時点での業績予想につきましては、平成24年6月28日に公表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期累計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」の適用

当第2四半期累計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年11月30日) | 当第2四半期会計期間 (平成24年5月31日) |
|--------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,306,385 | 1,628,810 |
| 受取手形及び売掛金 | 321,363 | 330,532 |
| 原材料 | 21,261 | 18,608 |
| 仕掛品 | 26,849 | 5,780 |
| その他 | 22,080 | 15,668 |
| 貸倒引当金 | △2,600 | △1,700 |
| 流動資産合計 | 1,695,339 | 1,997,701 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 賃貸不動産(純額) | 316,200 | 305,466 |
| その他(純額) | 488,095 | 467,798 |
| 有形固定資産合計 | 804,295 | 773,264 |
| 無形固定資産 | 40,576 | 34,014 |
| 投資その他の資産 | 23,584 | 22,961 |
| 固定資産合計 | 868,457 | 830,239 |
| 資産合計 | 2,563,796 | 2,827,941 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 441,570 | 325,463 |
| 短期借入金 | 813,651 | 1,180,851 |
| リース債務 | 16,745 | 16,745 |
| 未払法人税等 | 8,650 | 1,700 |
| 前受金 | 54,310 | 98,630 |
| 賞与引当金 | — | 30,700 |
| その他 | 63,417 | 22,625 |
| 流動負債合計 | 1,398,344 | 1,676,716 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 73,670 | 68,356 |
| リース債務 | 35,312 | 26,939 |
| その他 | 100,120 | 100,000 |
| 固定負債合計 | 209,103 | 195,296 |
| 負債合計 | 1,607,447 | 1,872,012 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 501,782 | 501,782 |
| 資本剰余金 | 5,373 | 5,373 |
| 利益剰余金 | 453,025 | 454,492 |
| 自己株式 | △4,010 | △5,374 |
| 株主資本合計 | 956,171 | 956,274 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 177 | △345 |
| 評価・換算差額等合計 | 177 | △345 |
| 純資産合計 | 956,348 | 955,928 |
| 負債純資産合計 | 2,563,796 | 2,827,941 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年5月31日) | 当第2四半期累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年5月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 売上高 | 352,034 | 818,036 |
| 売上原価 | 467,315 | 694,611 |
| 売上総利益又は売上総損失(△) | △115,281 | 123,425 |
| 販売費及び一般管理費 | 129,083 | 133,982 |
| 営業損失(△) | △244,364 | △10,557 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 23 | 32 |
| 受取賃貸料 | 31,176 | 31,176 |
| 助成金収入 | 8,694 | — |
| その他 | 3,900 | 5,078 |
| 営業外収益合計 | 43,794 | 36,287 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,758 | 8,705 |
| 不動産賃貸費用 | 14,214 | 14,061 |
| その他 | 57 | — |
| 営業外費用合計 | 22,031 | 22,766 |
| 経常利益又は経常損失(△) | △222,601 | 2,963 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 2,000 | — |
| 特別利益合計 | 2,000 | — |
| 税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△) | △220,601 | 2,963 |
| 法人税等 | 463 | 1,495 |
| 法人税等合計 | 463 | 1,495 |
| 四半期純利益又は四半期純損失(△) | △221,064 | 1,467 |

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

当社は、プレス機械のメーカーとして単一の事業を営んでおります。従いまして、セグメント情報の記載を省略しておりますので、以下に関連情報につき記載いたします。

[関連情報]

1. 製品及びサービスに関する情報

前第2四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年5月31日)

(単位:千円)

| | プレス | その他の機械工事 | 合計 |
|-----------|---------|----------|---------|
| 外部顧客への売上高 | 347,128 | 4,906 | 352,034 |

当第2四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

(単位:千円)

| | プレス | その他の機械工事 | 合計 |
|-----------|---------|----------|---------|
| 外部顧客への売上高 | 758,563 | 59,472 | 818,036 |

2. 地域に関する情報

前第2四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年5月31日)

(単位:千円)

| 日本 | アジア | 米国 | 合計 |
|---------|---------|-------|---------|
| 111,251 | 239,733 | 1,050 | 352,034 |

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

当第2四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

(単位:千円)

| 日本 | アジア | 合計 |
|---------|---------|---------|
| 262,137 | 555,899 | 818,036 |

(注)有形固定資産はすべて国内に所在しており、海外に所在するものではありません。

3. 主要な顧客に関する情報

前第2四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年5月31日)

| 顧客の氏名又は名称 | 売上高(千円) |
|------------------------------|---------|
| DONGKUK STEEL MILL CO., LTD. | 99,640 |
| KIA MOTORS GEORGIA | 80,990 |
| 三井物産プラントシステム㈱ | 32,000 |

当第2四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

| 顧客の氏名又は名称 | 売上高(千円) |
|-----------------------|---------|
| HYUNDAI STEEL COMPANY | 459,450 |
| KIA MOTORS COMPANY | 92,870 |

[報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報]

前第2四半期累計期間(自平成22年12月1日至平成23年5月31日)

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自平成23年12月1日至平成24年5月31日)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況
製品別売上高・受注高・受注残高

(単位：千円未満切捨表示)

| 製品別 | | 前第2四半期累計期間 (第111期) | | 当第2四半期累計期間 (第112期) | | 増 減 | |
|-----------------------|----------|-----------------------|--------|-----------------------|--------|-----------|---------|
| | | 金額 | % | 金額 | % | 金額 | % |
| 製 品 売 上 高 | プ レ ス | 347,128 | 98.6 | 758,563 | 92.7 | 411,435 | 118.5 |
| | その他の機械工事 | 4,906 | 1.4 | 59,472 | 7.3 | 54,566 | 1,111.9 |
| | 合 計 | 352,034 | 100.0 | 818,036 | 100.0 | 466,002 | 132.4 |
| | (うち輸出) | (240,783) | (68.4) | (555,899) | (68.0) | (315,116) | (130.9) |
| 受 注 高 | プ レ ス | 934,213 | 99.8 | 1,160,335 | 98.1 | 226,122 | 24.2 |
| | その他の機械工事 | 2,296 | 0.2 | 22,621 | 1.9 | 20,325 | 885.2 |
| | 合 計 | 936,509 | 100.0 | 1,182,956 | 100.0 | 246,447 | 26.3 |
| 受 注 残 高 | プ レ ス | 1,132,189 | 98.6 | 1,080,782 | 99.1 | △51,407 | △4.5 |
| | その他の機械工事 | 16,150 | 1.4 | 10,220 | 0.9 | △5,930 | △36.7 |
| | 合 計 | 1,148,339 | 100.0 | 1,091,002 | 100.0 | △57,337 | △5.0 |

(2) 設備投資、減価償却費、研究開発費の推移

設備投資、減価償却、研究開発費の推移については、開示の重要性が乏しいため、記載を省略しております。